啓發

JCI
公益社団法人
福井青年会議所

2017 vol.01

創造性と情熱を胸に ふくいの「魁」となれ

～人とまちが織りなすふくいの未来のために～

2016年度 卒業生

数々の感動をありがとうございます

青木 明先輩 — 2015年上期入会 ㈱北陸紙業
阿部 泰教先輩 — 2014年上期入会 ㈱オフィスサポートＢＰ
安実 靖司先輩 — 2011年下期入会 安実農場
伊藤 敏郎先輩 — 2011年上期入会 ㈱ホテルまつや
太田 貴司先輩 — 2013年上期入会 太田木材㈱
岡山 裕二先輩 — 2011年下期入会 ㈱ウッドスタイルプランニング
北出 慎吾先輩 — 2013年上期入会 北出経営労務事務所
小島 茂幹先輩 — 2015年下期入会 HAIR/MAKE PARIER
鈴木 干城先輩 — 2010年上期入会 ㈱ジー・アイ・システム
鈴木 範治先輩 — 2008年下期入会 ㈱スリーエス
田中 秀也先輩 — 2010年下期入会 ㈱アドプロ
出口 淳先輩 — 2007年下期入会 ㈱エクシート
藤井 恵昭先輩 — 2013年下期入会 浄土真宗本願寺派 長松寺
藤田 俊則先輩 — 2008年上期入会 ㈲藤田建築設計事務所
堀 琢也先輩 — 2009年上期入会 丹尾デザイン事務所㈱
前田 泰正先輩 — 2016年上期入会 ライフケアマネジメント㈱
山浦 成暁先輩 — 2011年上期入会 ㈱ベストワーク
山田 圭吾先輩 — 2011年上期入会 第一設備工業㈱
吉川 岳司先輩 — 2015年上期入会 ㈱ヨシクニ

2017年度 上期 新入会員紹介

飯田 貴美（いいだ たかみ） 1977.4.22 ソニー生命保険㈱福井支社
石倉 健（いしくら たけし） 1984.5.11 ㈲キャストコミュニケーションズ
大石 雄平（おおいし ゆうへい） 1981.2.17 福井キヤノン事務機㈱
筧 陽介（かけひ ようすけ） 1981.9.2 ㈱共和庭園
小林 宏崇（こばやし ひろたか） 1977.8.20 ㈱長田工業所
立 正臣（たち まさおみ） 1984.7.24 益茂証券㈱
西出 明史（にしで あきふみ） 1980.12.25 ㈱ニシデ・コンストラクション
初瀬川 達郎（はつせがわ たつろう） 1979.1.1 福井社労士事務所
増山 吉章（ますやま よしあき） 1979.6.8 BAR Leazy
松村 美帆（まつむら みほ） 1981.6.8 (一社)ライフトレーニング
南 諒祐（みなみ りょうすけ） 1988.10.28 レスリール

JCI Junior Chamber International Fukui
公益社団法人 福井青年会議所

〒918-8004 福井市西木田2-8-1 福井商工会議所ビル3階
TEL.0776-33-1750 FAX.0776-33-1752
●URL http://www.fukuijc.or.jp ●E-mail admin@fukuijc.or.jp
●公式FB https://www.facebook.com/fukuijc

〈発行〉(公社) 福井青年会議所 〈編集〉会員拡大委員会 委員長：吉川知宏 副委員長：横山光、増田初美／会員拡大委員会 委員

福井青年会議所の活動を詳しく公開中！

公式ホームページでは、福井青年会議所で取り組んでいる活動の様子や事業予定などを随時掲載しております。ぜひ一度、ご覧ください。また、フェイスブックではリアルタイムで情報発信を行っています。フェイスブックをお使いの方は、ぜひとも「いいね！」をよろしくお願いいたします。

HPは
福井青年会議所

Find us on Facebook
福井JC Facebook

2017年 福井JCへのメッセージ

名誉顧問
福井県知事

西川 一誠様

元気あふれる ふるさとの実現に向けて

時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

さて昨年は、県内一丸となった運動が結実し、北陸新幹線の小浜京都ルートが決定しました。そして中部縦貫自動車道はこの春に大野までつながり、新幹線敦賀開業と同じ六年後の全線開通をめざしています。

また、子どもたちの学力・体力に加え、県民の幸福についても「日本一」の評価を確立しました。子育てや福祉、働きやすさをはじめ、これまで高めてきた福井の「ふるさと力」を結集して、来年に迫った福井国体・障害者スポーツ大会を盛り上げてまいります。

次代を担う福井青年会議所の皆様には、こうした機会に大いにリーダーシップを発揮いただき、元気あふれるふるさとの実現に向け、さらなるご活躍をご期待申し上げます。

末筆ながら、皆様のますますのご健勝とご多幸をお祈り申し上げまして、ごあいさつといたします。

名誉顧問
福井市長

東村 新一様

ふくいの未来のために 情熱溢れる活動を

福井青年会議所の皆様方におかれましては、明るく豊かなふくい実現のため、平素より精力的に活動されておられますことに、深甚なる敬意を表します。

本年は、創立５５周年をお迎えになるとともに、全国城下町シンポジウム福井大会を開催される大きな節目の年になろうかと存じます。これまでの活動で皆様方が育んでこられた、青年ならではの知恵と勇気と情熱を存分に発揮されることを期待申し上げます。

本市におきましても、来年の福井国体に向けて重要な1年となることから、皆様方のご協力のもと、「全国に誇れるふくい」を目指して全力で取り組んでまいります。

結びに、人とまちが織りなすふくいの未来の実現に向けて、皆様方が創造性と情熱を胸に魁となってご活躍されますことを心より祈念申し上げます。

名誉顧問
福井商工会議所 会頭

川田 達男様

元気で活力ある 地域の原動力に

社会・経済情勢の変化がかつてないスピードとインパクトで進み、人口減少社会の到来、グローバル化の進展、第4次産業革命など産業構造が大きく転換する中で、企業と地域を取り巻く環境はまさに変革期を迎えております。次代を担う福井青年会議所の皆様には、若手経済人ならではの創造力と行動力をもって多様な環境変化に迅速かつ的確に対応され、元気で活力ある地域の原動力として、益々ご活躍されますことを心より期待しております。

福井商工会議所といたしましても、企業活動を全力で応援し、地域振興に努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力をお願いいたしますとともに、皆様のご隆盛とご健勝を祈念申し上げます。

福井青年会議所
シニアクラブ会長

吉岡 隆治先輩

時代に先駆け、時代の要求に 応えられる地域の魁へ

JCは、変革の能動者たる青年経済人の集まりです。今日のように大きく変化する社会は、JCの事業と運動の成果を期待しています。創立５５周年を迎え、全国城下町シンポジウムを主管開催する本年、今こそ、福井JCが、「何ができるか」「何をしようか」ではなく、「何が必要か」「何が重要か」「何をしなければならないか」を考え、産学官民を巻き込んで具体的に行動する政策集団へと成長することを願います。そして、創造性と情熱を胸に、どれだけ困難な課題であっても、先駆けて地域経済や地域社会の課題を取り上げ、今後ますます激動するであろう時代の要求に応えられる魁たる組織となることを大いに期待しまして、現役諸君へのメッセージといたします。

一般社団法人 熊本青年会議所
2017年度 第63代 理事長

田中 敦朗君

共に魁となろう!!

まずは何より2016年熊本地震の際のご支援に、心から御礼を申し上げます。福井青年会議所より届いた熱い思いは、私たちの復興への思いをさらに燃え上がらせるものとなりました。本当に有難う御座いました。

そして、昨年姉妹ＪＣ締結２０周年となり、年々絆を深めていただいている福井青年会議所の皆さん、２０１７年度創立５５周年並びに全国城下町シンポジウム福井大会の開催、誠におめでとうございます。先輩方が紡いでくれた縁により、本当に多くの友情を育むことが出来ている皆さんにとっての晴れの一年、熊本青年会議所一丸となって、周年と大会の成功に向けて最大限の協力をここにお誓い致します。

これからも力を合わせて、郷土を明るく豊かなものとするために、共に地域の魁となりましょう！

2017年度
第57代 理事長
辻 武志

理事長挨拶

ふくいの「魁」となる運動を目指して

公益社団法人福井青年会議所２０１７年度第５７代理事長をお預かりさせていただきます辻武志と申します。一年間どうぞよろしくお願いいたします。

本年、当青年会議所は創立５５周年の節目を迎えました。これまで長きにわたってお力添えを賜り、深く感謝申し上げます。今後より一層、ふくいの発展のため、住み暮らすひとの未来のため運動を展開してまいります。

また本年、当青年会議所は第３６回全国城下町シンポジウム福井大会を主管いたします。ふくいに残る城下町の面影や精神性を見つめ直すとともに、大いに発信し、市民の皆様がふくいの良さと誇りを実感できる大会を目指します。

本年、青年らしい創造性と情熱を胸に、地域のリーダーたらんとする覚悟をもって、周囲に先駆けて１歩前を進む運動を展開してまいりますので、本年の運動に対しより一層のご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

実行委員長挨拶

公益社団法人 福井青年会議所
創立５５周年 実行委員会 実行委員長

加藤 有司

２０１７年、私たち公益社団法人福井青年会議所は創立５５周年を迎えます。節目の年となる本年は、一年間を通じて、これまで福井ＪＣの運動に共感、協働していただきました関係諸団体、行政、市民、そして５４年間の活動を支えていただいた先輩の皆さまに感謝をお伝えする機会と捉えております。

在籍しておりますメンバーは、まだまだ未熟な若輩者です。５年に一度の周年という機会を、特別な成長の機会と捉え、邁進してまいりますので、関係する皆さまにおかれましては、より一層のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い申し上げます。

第３６回全国城下町シンポジウム
福井大会 実行委員会 実行委員長

岩本 雄太

姉妹ＪＣである熊本ＪＣとのご縁から全国城下町青年会議所連絡協議会に加入し、２０１５年、増田理事長の年に２０１７年の全国城下町シンポジウムの主管が決まって以来、本大会の実施に向けた準備を重ねてきましたが、いよいよ本番を迎えることになりました。天守閣は消失したものの、福井には連綿と続く城下町の歴史から生まれた目に見える歴史遺産、そして目に見えない歴史資源が多く残っています。これら城下町のＬＥＧＡＣＹを次代に紡ぐべく、氣を振るって事業構築して参りますので、当日の大会内容にご期待いただくと共に、多くの皆様のご参加をお待ちしております。

公益社団法人 福井青年会議所　2017年度組織図

創造性と情熱を胸に ふくいの「魁」となれ

総　会

理事会

監　事

鈴木 干城 ㈱ジー・アイ・システム	南　宏季 ㈱ウララコミュニケーションズ	小林 信道 ㈱ヨシカワ商事

直前理事長
板倉 雄一
㈱ユウシュウ

理事長
辻　武志
㈱キャンピオ辻万

専務理事
端　将一郎
よつば法律事務所

副理事長

仙坊 真也 ㈱センポー建築事務所	岩本 雄太 岩本・上坂法律事務所
加藤 有司 大日メタックス㈱	光照 良眞 北川法律事務所

理事長 辻　武志
直前理事長 板倉 雄一
監　事 鈴木 干城
監　事 南　宏季
監　事 小林 信道
副理事長 仙坊 真也
副理事長 加藤 有司
副理事長 岩本 雄太
副理事長 光照 良眞
専務理事 端　将一郎
常務理事 嶋﨑 真幸
総務広報・財政室 室長 上口 浩史
ふくい人育成室 室長 見谷 頼貞
育都ふくい共感室 室長 清川 高行
魁育成室 室長 岩見 祐樹
55周年実行委員会事務室 室長 玉村 訓大

常務理事
嶋﨑 真幸
㈱コーワ

総務広報・財政室 室長
上口 浩史
㈲上口モータース商会

ふくい人育成室 室長
見谷 頼貞
㈱見谷組

育都ふくい共感室 室長
清川 高行
清川建設㈱

魁育成室 室長
岩見 祐樹
岩見電工㈱

55周年実行委員会事務室 室長
玉村 訓大
㈱プロダクト・マイスター

出向者特別理事
金本　篤
㈱マクトクラウニング
方橋 孝貴
まるほ商事㈱

総務委員会

委員長 松浦 真樹
㈱活衛工務店
誰よりも魁けて
組織運営に取り組みます。

<副委員長> 佐々木 健夫 ㈱佐々木電業社	<副委員長> 小森 雄介 ユニコシステム㈱
伊藤 幸平 伊藤・野条法律事務所	井上 俊秀 (一社)アジア学術文化交流協会
加藤 千八 台東運輸㈱	田中 裕也 北陸旅行㈱
南部 正綱 ㈱天晴データネット	林　美里 ㈲林商事
原田 大輔 スキット㈱	水切 弘典 ㈱インフォライブ

財政委員会

委員長 野尻 純平
野尻コンクリート工業㈱
全ての事業を
財政・公益面から支えます。

<副委員長> 山田　聡 ㈲ヤマセ商会	<副委員長> 佐々木 大介 ㈱佐々木一級建築士事務所
木下 剛男 ㈱マルキヤ宣広社	竹山 丈介 ティー㈱
佃　祥孝 中部鉱業㈱	

ふくい人進展委員会

委員長 中村 綾菜
福井市議会議員
ふくいの子供たちに、
夢と希望を！

<副委員長> 柳町 剛弘 ㈱やなぎ町	<副委員長> 大脇 豊弘 ㈱大脇萬蔵商店
浅井 俊則 アサイ板金工業	安藤 弘之 ㈱JTB中部 福井支店
岩佐 裕美 高志法律事務所	木下 貴之 ㈱木下設計
近藤 憲彦 さいわい法律事務所	福田 光則 福光産業㈱
堀　真人 ㈱ホリチューボー	山本　喬 大協建設㈱

ふくい人開発委員会

委員長 桑野 陽壮
桑野法律事務所
未来のふくいを支える
子供たちのために。

<副委員長> 八ヶ代 大祐 ㈲フクイ内装システム	<副委員長> 名村 修一 ソニー生命保険㈱
石田 一大 ㈲石田商店	江前 力哉 ㈱江前
清水 智信 福井県議会議員	髙村 弦甲 大和電建㈱
土橋 幸代 スペース源内㈲	中村 真悟 ㈱ダイカネ技建
前田 雅志 モトーレン福井㈱	山﨑 武士 ㈱又四郎商会
吉田 知志 ㈱吉光工業	

育都ふくい創造委員会

委員長 福島 義弘
㈱ライフガード
ふくいのまちを変えるのは、
俺たちだ！

<副委員長> 北濱 雅也 ㈱インパクト	<副委員長> 島田 和久 パナナカテドラル
伊藤 邦治 ㈱グランポア	北川　聡 ㈱北川
竹内 耕一郎 丸越プリント㈱	富田 太樹 三津井証券㈱
中戸 朋寛 ㈱めぐみ保育園	原　公樹 真宗大谷派 浄得寺
平馬 幸太郎 ㈱福地	宮腰 直秀 ㈱ウィ・ディッシュカンパニー
八木 康成 北陸総合探偵社	

会員拡大委員会

委員長 吉川 知宏
吉川コーク㈲
情熱を胸に、JCの魅力と
可能性を発信します。

<副委員長> 横山　光 あゆみ貴産相談㈱福井	<副委員長> 増田 初美 大湖問題・雇用相談室 kael
浅野 芳郎 エジソンシステム㈱	石丸 隆夫 ホテル割烹 石丸
大澤 義人 大澤貴人税理士事務所・大澤社会保険労務士事務所	大平 真也 ㈱大平美工
奥村 修己 sol paint	瀬尾 敬太郎 ㈲コーフク商運
武村 エミコ ㈱さくら物語	谷尾 準一 タニオ保険㈱
西川 晃治 西川晃治建築設計事務所	

会員開発委員会

委員長 今村 善信
大電産業㈱
ともに参画・経験し、
成長し合える1年に。

<副委員長> 髙倉 健治 ㈱髙倉木材	<副委員長> 林　和哉 林石油㈱		
岩永 唯一 ㈱KREIS	上野 智和 ㈱ムラタ自動車	桑原 大喜 ㈱武善	佐々木　紘 東工シャッター㈱
杉本 舞美 ㈱ドゥ・ネイルズ	達城 久幸 ㈱エム・ティー産業	田中 雄太 ㈲インテリア正栄	辻本 俊也 ㈱田端塗装工業
村田 雄祐 ダイエー土地開発㈱	山本 光昭 ㈱光翔	飯田 貴美 ソニー生命保険㈱福井支社	石倉　健 ㈲キャストコミュニケーションズ
大石 雄平 福井キヤノン事務機㈱	筧　陽介 ㈱共和庭園	小林 宏崇 ㈱長田工業所	立　正臣 益茂証券㈱
西出 明史 ㈱ニシデ・コンストラクション	初瀬川 達郎 福井社労士事務所	増山 吉章 BAR Leazy	松村 美帆 (一社)ライフトレーニング
南　諒祐 レスリール			

55周年実行委員会事務局

事務局長 文珠四郎 崇之
㈱文珠四郎管工商会
今までとこれからを繋げる
55周年に。

<副事務局長> 髙倉 竜馬 ㈱西洋菓子倶楽部	<副事務局長> 角谷 佳剛 ㈱フラワーカドヤ
上出 拓央 ㈱キッチンプラント	川上 亮介 ㈱カワカミパワーシステム
須賀原 史和 川市銘材㈱	鈴木 未奈美 ススキ電機㈱
笹本 沙希 BROWN SUGAR	藤枝　聖 陽顔寺
前川 将隆 ㈱アパスライン	

2017年度 出向者紹介

公益社団法人 日本青年会議所
教育再生グループ
安全保障確立委員会
委員長

板倉 雄一

日本には、領土・領海・領空といった安全保障のほかに、食・防災・エネルギーなど多岐に亘る安全保障が存在し、我々国民を護っています。私たちはどのように国が護られているのかをしっかりと理解する必要があります。2017年度は誰もが「夢を描ける日本を実現するために、安全保障教育を推進して参ります。

公益社団法人
日本青年会議所
教育再生グループ
安全保障確立委員会
統括幹事

金本 篤

安全保障確立委員会の総括幹事として、委員長の下支えとして事業計画をしっかりと遂行できるよう、全力でサポートして参ります。また、委員会運営においても「スピードと結果」にこだわり、円滑な運営に努めます。

公益社団法人
日本青年会議所
教育再生グループ
憲法興論確立委員会
副議長

方橋 孝貴

本年度、全国47都道府県で憲法改正ポイントについての市民討議会を開催いたします。全国のブロック協議会と連携を取りながら目的達成に向けて挑戦したいと思います。一年間、どうぞよろしくお願いいたします。

公益社団法人
日本青年会議所
北陸信越地区
福井ブロック協議会
副会長

嶋﨑 真幸

幸福度日本一の福井県ですが、県内の景気は良いと感じていますでしょうか。高速交通インフラ整備を現状よりも促進する等の経済政策を行政に提言し、経済再生の奥論を確立し、青年経済人らしい運動を展開して参ります。

公益社団法人日本青年会議所出向者

安全保障確立委員会
(委員長)板倉 雄一、(統括幹事)金本 篤、(小幹事)川上 亮介、八木 康成、
(委員)石丸 隆夫、笹本 沙希、仙坊 真也、武村 エミコ、土橋 幸代、原 公樹、藤枝 聖

憲法興論確立委員会
(副委員長)方橋 孝貴、(小幹事)奥村 修己、伊藤 幸平、
(委員)浅井 俊則、小林 宏崇、前川 将隆、南 宏季

デフレ完全脱却実現会議　(ブロック推薦委員)嶋﨑 真幸

アジアアライアンス構築委員会　(委員)光照 良眞

北陸信越地区協議会出向者

直前会長　今村 善信

北陸信越ビジョン確立会議　(委員)浅野 芳郎、竹山 丈介、水切 弘典

事 務 局　(次長)村田 雄祐

北陸信越地区 福井ブロック協議会出向者

副 会 長　嶋﨑 真幸

JCプライド拡大委員会　(委員)山﨑 武士

教育再生委員会　(委員)達城 久幸

経済再生委員会　(委員)田中 裕也

LOM褒賞 2016年度

最優秀委員会賞
育都ふくい開発委員会
優秀委員賞 LOMの力向上委員会

最優秀委員賞
野尻 純平
優秀委員賞 加藤 千八　審査員特別賞 小島 茂幹

皆勤賞

皆勤 9年	今村 善信
皆勤 8年	辻 武志
皆勤 7年	林 和哉
皆勤 6年	板倉 雄一 / 北濱 雅也 / 鈴木 干城 / 堀 琢也 / 南 宏季
皆勤 5年	安実 靖司
皆勤 4年	浅井 俊則
皆勤 3年	伊藤 幸平 / 光照 良眞 / 端 将一郎 / 藤田 俊則 / 阿部 泰敦 / 山浦 成暁
皆勤 1年	青木 明 / 岡山 裕二 / 奥村 修己 / 川上 亮介 / 桑野 陽壮 / 嶋﨑 真幸 / 竹山 丈介 / 玉村 訓大 / 出口 淳 / 富田 太樹 / 藤枝 聖 / 増田 初美 / 水切 弘典 / 八木 康成 / 横山 光 / 吉川 知宏

2016年度 事業報告

朝倉氏遺跡キッズガイドツアー
～ようこそ！驚きの戦国時代へ～

2016年8月6日、7日の1泊2日で開催し、26名の子供たちに参加して頂き、史上初、朝倉氏遺跡の武家屋敷に寝泊まりしました。最後には2日間で学んだことを自身の保護者に朝倉氏遺跡をガイドできました。参加した子供たちにふくいへの愛着心を育み、保護者には我が子の成長を実感して頂き、咲顔が溢れる最高の思い出を作ってもらいました。

11月公開例会 住み暮らす人には誇りを、訪れる人には感動を

本年開催の全国城下町シンポジウム福井大会に繋げるため、滋賀県立大学の中井教授をお招きし、「日本から見る城下町ふくいの素晴らしさと可能性」について講演をしていただきました。また、講演の後にふくい歴女の会後藤ひろみ会長を加え、福井の持つ歴史的資産についてパネルデイスカションを行いました。

グローカリズム育成事業
映画「ヒーローになれなかったヒーロー」作文コンクール

グローカリズム育成事業の一環として、作文コンクールの日下部・グリフィス賞受賞者2名を日下部太郎の留学先であるアメリカ・ニューブランズウィック市への顕彰旅行に招待いたしました。現地では市長表敬訪問やミドルスクール訪問等、現地の方々と交流するとともに、日下部太郎の軌跡に思いを馳せました。

ふくいの未来構想コンテスト

ご参加いただいた20名以上の県内大学生を5チームに分け、「ふくいの歴史文化」をテーマにした、まちづくりプランニングを競っていただきました。本コンテストを通じて、学生にとって、福井の歴史文化についての認識と発見、更には、ふくいの未来のまちづくりを考えるきっかけにすることを目的として実施しました。

わんぱく相撲福井大会の企画・運営支援及び全国大会の支援

昨年度で32回となるわんぱく相撲福井大会を開催し、またわんぱく相撲全国大会出場者の支援を行いました。

10月例会 シニア合同交流会2016

10月例会で現役メンバーが100名を超える福井青年会議所シニアクラブメンバーと合同交流会を行いました。

育都ふくい構想事業 有識者との意見交換会

福井JCが掲げるまちづくり「育都ふくい」の可能性の構想を目的として、まちづくりに関わる有識者との意見交換会を実施しました。

2017年度 事業予定

創立55周年記念事業

1962年11月17日に創立総会が開催され、福井青年会議所は誕生しました。創立55周年という節目の年となる本年は、これまで明るい豊かなふくいの実現の為に活動されてこられた全ての先輩方に感謝を示す一年とすると共に、我々の活動を支えて下さった行政、関係諸団体、市民の皆さまに対しても感謝を示す一年にして参ります。さらに、福井青年会議所が地域における先駆者として、いつの時代においても一歩先を見据えた運動を展開してまいりました。我々の住み暮らすふくいでは、これから先、人口構造の変化、中核市への移行等、社会の変化がより激しさを増す時代に突入します。そんな時代の中、我々福井青年会議所が地域における先駆者たる責任を自覚し、これから先のふくいがどうあるべきかを考え、ふくいに住み暮らす人々の為に、私たち福井青年会議所が魁として、愛するふくいの未来を創造する一年として参ります。

Appreciation
～時代（とき）を紡ぎ、次代を先駆けろ！～

創立55周年という一年間を福井青年会議所に関係する全てのステークホルダーの皆さまに対して改めて感謝を伝える為の機会と捉え、感謝の文字をスローガンに掲げさせていただきました。

■2017年9月3日(日)
記念式典・祝賀会
■実施予定
・まちづくり記念事業
・ひとづくり記念事業

第36回全国城下町シンポジウム 福井大会

「全国城下町シンポジウム」は、全国の城下町の青年達が一堂に会し、地域（まち）の人達とともに、地域の持つ可能性を見いだすための機会とし、全国城下町青年会議所連絡協議会主催により、年1回開催されている大会で、400年以上の城下町の歴史で培われた市民の文化を地域産業の新しい発展にとってかけがえのない遺産であり価値であると捉え、城下町の歴史を背景に持つ地域の青年会議所が自分たちの地域の歴史や文化を発信する全国規模の大会です。

私たちは、この大会を福井の精神性が共感され、発信するための大会としたいと考え、橋本左内が著した啓発録にある「氣を振るう」という言葉に着想を得、また、福井の城下町としての歴史や文化資源、そして今日に残る福井の精神性も含めたLEGACYを次代に紡ぎ、60周年への契機とするような大会にしたいと考え、大会テーマを「振氣一点～次代へ紡ごう 城下町のLEGACY ～」としました。

2017年5月26日から同月28日までの3日間、福井市中央公園を中心に本大会を開催しますので、当日の大会にご期待ください。

振氣一点
~次代へ紡ごう城下町のLEGACY~

■大会1日目： 2017年5月26日㈮
・大会成功祈願
・市長表敬訪問
・ウエルカムパーティー
■大会2日目： 2017年5月27日㈯
・オープニングセレモニー・開会式典
・大交流会
時間：11時から19時（予定）
会場：福井市中央公園周辺（予定）
・分科会
・ライトアップ
■大会3日目： 2017年5月28日㈰
・メインフォーラム
・閉会式典・クロージング

福井県・福井市との意見交換会

7月、9月及び10月の3回にわたりテーマを設け、行政とのパートナシップを築くため意見交換会を開催しました。

ちからプログラム

4年間開催されてきた3つのちからプログラム（伝える力、ほめる力、決める力）を拡げることを目指しました。

韓国 水原JC公式訪問

4月22日水原JC記念式典に参加しました。水原市長や水原JCとの交流もあり互いの親睦がより深まりました。

JCI Junior Chamber International Fukui

公益社団法人 福井青年会議所

青年会議所（JC）とは？

青年会議所（JC）とは“明るい豊かな社会”の実現を同じ理想とし、次代の担い手たる責任感を持った「20歳から40歳まで」の職業、性別、国籍を問わない、世界組織の青年の団体です。国連マークの使用を許可された世界最大のNGOです。

現在、日本国内においては、全国697の地域に青年会議所があり、約35,000名のメンバーが、**「修練」「奉仕」「友情」**の3つの信条のもと、よりよい社会づくりをめざし、信念と目的を持って活動しています。福井青年会議所は総勢115名（2017年1月1日現在）のメンバーにて様々な事業などを実施しております。

公益社団法人 福井青年会議所

ひとづくり事業

ふくい人の育成

将来を担う子供たちのために

ふくいの伝統的な精神に根ざし、グローバルに通用する、定見と行動のスキルを持った人材を「ふくい人」と定義し、青少年の育成のみならず、広く人材の育成をする事業を実施・支援しています。

まちづくり事業

育都ふくいの開発

ふくいのまちのために

福井JCでは、自らが子育て世代であるということから得られる知見や経験、視点を基軸にしながら、未来に向け、子育て世代が住みたくなり、暮らし続けたくなるような、世界に発信できる先進地方都市、「育都ふくい」を開発するという理念のもとに様々な事業を展開しています。

日本をリードする
ひとづくりの先進地へ

- 福井ＪＣで出会う仲間は、あなたの人生において大きな財産となります
- 福井ＪＣで培われたネットワークは、あなたのビジネスに大きな力となります
- 福井ＪＣで体験する様々なプログラムは、あなたの企画力や実行力を高めます
- 福井ＪＣで素晴らしいシステムの中から組織運営を学ぶことができます
- 福井ＪＣでしか体験できない様々な自己啓発・トレーニングを体験できます

JC 4つの機会

01 個人の機会 Leadership Development

ＪＣという団体は、満20歳から満40歳までの青年で構成されています。現在、私たち福井ＪＣには100名を超える志の高いメンバーが所属しています。メンバーと共に色々な事業を構築・実施していく中で、個人としてのスキルアップもでき、友情を育むことができます。

02 地域の機会 Community Development

福井ＪＣでは、まちづくりや青少年育成、人材づくりなどの分野で多くの事業を行っています。これらの事業を通して私たちは地元「ふくい」と大きな関わりを持っており、郷土の発展に貢献できるよう、活動しています。

03 国際の機会 International Development

ＪＣの組織は世界120ヶ国以上に広がり、多くの国際交流の場が設けられています。特に、福井ＪＣは福井市の姉妹都市である韓国・水原やアメリカ・ニューブランズウィックとの交流の礎を築いており、現在でも定期的に交流しています。

04 ビジネスの機会 Business Development

ＪＣのメンバーは、一歩ＪＣを離れると様々な業界で活躍している青年経済人ばかりです。また、500名を超える卒業生（OB）は、今もふくいの経済界でご活躍されています。ＪＣでの出会いを通して、新しいビジネスがいくつも生まれています。

新入会員 募集要項

◆原則として、福井市内及びその近郊に居住または就業している男女の方
◆満20歳以上で満40歳未満の情熱のある男女の方

◆年会費　130,000円（半期 65,000円）
◆入会金　60,000円

必要書類
- 新入会員推薦カード（こちらで準備させていただきます）
- 履歴書（市販のもので構いません）
- 作文「入会にあたって」1200字以内（直筆）
- 写真5枚（3cm×4cm、白黒可、3か月以内に撮影したもの）

会員からのメッセージ

タイトル「私がＪＣと出会って。」

南 宏季
㈱ウララコミュニケーションズ
様々なチャンスや機会を与えてくれます。ＪＣで変わらない人はいない！

林 和哉
林石油㈱
様々な職業や幅広い年齢の方と交流することで新しい発見や成長があります。

武村 エミコ
㈱さくら物語
事業に参加すればするほど楽しくなり、大切な仲間ができました。

Timeline of JC FUKUI

1963 社団法人福井青年会議所設立
1964 韓国水原青年会議所と姉妹締結
1969 道路公害対策委員会設置
1970 第13回北陸信越地区会員大会開催
1975 ・「やまびこクラブ」を市内17の保育園に設置
・勝谷石採掘跡の再開発事業開始（1978年まで）

1976 日下部太郎を偲ぶ「墮涙碑」を建立
日下部太郎記念作文コンテスト開始
1977 第1回英作文コンテスト
1982 道路愛称命名運動開始（1985年まで）

1984 道路愛称名選考委員会設置
1985 愛称名公募「フェニックス通り」「さくら通り」等 命名
1989 タイルメモリアル事業開催
1991 一乗谷朝倉氏遺跡においてイベント開催（翌年より越前時代行列に参加開始）
1995 第1回宝さがし お国自慢大会開催（第5回まで開催）

1996 熊本青年会議所と姉妹締結
1999 第1回ふくい市民会議開催
2000 宝さがし　冊子刊行
2001 Action Plan 2010 策定
イタリア in ふくい 開催
2003 ・日本青年会議所全国会員大会 福井大会主管
・ふくい秋の収穫祭（足羽川フードフェスタ）開始
2004 地域の担い手づくりプログラム開始
2009 第1回 日下部・グリフィス顕彰事業 作文コンクール開催（～現在）
2012 創立50周年
Action Plan from 2012 策定
2013 一般社団法人から公益社団法人へ移行
2014 韓国水原青年会議所 姉妹締結50周年
2016 育都祭開始
（ふくい秋の収穫祭よりコンセプトの転換）
2017
2018